

# おけうり

令和4年10月7日(金) 第15号 (発行者: 校長・大木 淳)

## <教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)



### <校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

## “実りの秋”に感謝

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われていますが、まさに秋分の日を過ぎてからは、日に日に秋の深まりを感じます。通学路に面した栗の木からはたくさん実が落ちていて、表面のイガからはじけているものもありました。晴天が続き、空気もだんだん乾燥してきたように感じます。



学校園「おけうりっ子畑」で栽培しているキャベツや大根、かぼちゃは、今年もたくさん収穫することができました。これからサツマイモの収穫がありますが、こちらも豊作だと推察しています。また、校舎の東側にあるミニ畑からは、ジャンボナスやオクラをとることができました。たくさんとれたこともあって、中学校の先生方にお裾分けしました。



時々気になって、畑の草刈りや除草に行ってみたものの、今年は雨が多かったこともあって、全く追いつきませんでした。植えたはずのごぼうがすべてなくなったこともありました。学校評議員の正一さんや久子さん、前PTA会長の長谷川さんをはじめ、様々な皆様のご支援があって、育てたい農作物を作り、達成感を味わうことができました。心より感謝申し上げます。

(← 「ナスの大収穫！」 喜びを表現しました )

## 昔は海の底だったのか？

～ほるる 出前授業～

9月26日(月) 3校時に、いわき石炭化石館「ほるる」より講師の先生をお招きして、地層のでき方と化石について、出前授業を行いました。



講師の先生には、たくさんの標本を持ってきていただきました。地層のでき方については、特徴的な3種類の石(れき岩・砂岩・泥岩)を実際に手に取りながら、それがたくさん集まるとしま模様ようになっていく、とわかりやすくお話してくださいました。また、数万年をかけて、ものすごい圧力がかかり、砂や泥と一緒に石になったものが化石であることもお話いただきました。はじめから化石の姿で地表に現れることはめったにないので、化石として見えるようになるには、とても気の遠くなるような繊細な作業が必要であることもお話してくださいました。

菜花先生、ありがとうございました。

## 観光地ブック制作 ラストスパート



9月27日(火) 4時間目に、川前駅前にある観光案内所について、市地域振興課より先生をお招きして、今までの経緯や役割、これからの利活用についてお伺いしました。

川前町についてまとめた資料や、今後、観光地ブック作成に活用できるようにと、紹介動画のDVD3枚もいただきました。鈴木先生、ありがとうございました。

# 学校点描

～学校生活フォトギャラリー～

## 「ほるる」出前授業

－ 9月26日（月）－



## キャベツの収穫

－ 9月28日（水）－

「おけうりっ子畑」で栽培しているキャベツ、大根、かぼちゃを収穫しました。



↓ 学校東側で栽培したナスもこの通り！



## 秋の交通安全 登校時立哨指導

9月28日（水）



午前7時15分ごろから児童や生徒の皆さんが集合します。

横断歩道を渡っている際に停車してくださる運転手さんが多く、さすが川前町です。

死亡事故は、3000日“0”が継続しています。